

# あいさつ運動の事例

倉敷市立 中庄小学校

(児童数 942名 教職員数 57名)

## めざせ あいさつ 倉敷一！

～ 地域との連携, 校内での広がり ～

### アピールポイント

本校では、青少年を育てる会の賛同を受けて、毎月10日に地域の方々・教職員・高学年児童によるあいさつ運動を実践してきた。今年度は、県のプロジェクト 目指せ「あいさつ日本一」にならって 目指せ「あいさつ倉敷一」を掲げて、あいさつ励行の取組を強化している。週目標を設定したあいさつ励行指導によって、各学級に『あいさつリーダー』が育っている。また、児童会からの提案で始まった高学年の輪番学級による校門でのあいさつ運動は、自然発生的に高学年から低学年の有志学級による校舎内でのボランティアあいさつ運動へと広がりを見せている。

### 実際の様子



### 取組の概要

#### ■児童生徒の実態

積極的にできる児童となかなかできない児童に分かれてしまっているのが課題。

#### ■活動内容

ボランティア委員による定例活動・高学年学級の輪番活動十月1回のあいさつ運動(青少年を育てる会・教職員)・あいさつリーダーカードを活用した学級での励行指導(週目標)

#### ■取組の参加メンバー

児童, 地域住民・保護者(青少年を育てる会), 教職員

#### ■成果・効果

年度初めから夏場にかけて、「目指せあいさつ倉敷一」を目標に掲げて取り組んだ時期には、最大の盛り上がりを見せた。その後、秋口からやや低調気味だったが、児童会による取組で再び上昇気運が高まり、高学年から低学年と学校全体への広がりを見せている。

